

令和 5 年 5 月 31 日現在

機関番号：12601

研究種目：基盤研究(S)

研究期間：2017～2021

課題番号：17H06116

研究課題名（和文）近代アジアにおける水圏と社会経済 データベースと空間解析による新しい地域史の探求

研究課題名（英文）The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia - Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis

研究代表者

城山 智子 (Shiroyama, Tomoko)

東京大学・大学院経済学研究科（経済学部）・教授

研究者番号：60281763

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 148,370,000円

研究成果の概要（和文）：モンスーンと季節的降雨という気候と、海や河川・湖沼に囲まれた地形、すなわち水圏という、水をめぐる2つの条件に着目し、関係する3つの問題群「自然環境・現象」、「生産・生活」、「移動・流通」のデータベースの構築と、空間解析の応用を通じて、19 - 20世紀中葉のアジア地域における、気候・水圏・社会経済の相関関係を明らかにし、そこでの時間軸の重層性、アクターの多元性、地域社会の関係性を指摘した。自然環境と人間社会との対応関係に地域横断的な分析を加えることで、従来の貿易史や政治外交史とは異なる、新しい地域史像を提示した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

歴史学者と気象学・工学研究者が、空間情報データベースという新たな研究リソースの構築や気象分析や空間解析の応用という研究手法の開拓を通じて協働することで、国別の歴史や貿易レジーム論を再検討し、現地・国家・地域が交差する多元的歴史像を新たに提示した。大人口が河川流域に居住する現代アジアの、地球温暖化を始めとする環境問題への対応を考える上でも、本研究は、過去の経緯やパターンに関する貴重な情報源となっている。

研究成果の概要（英文）：Focusing on the two factors related to water, one, the monsoons and seasonal rainfall, and two, the terrains surrounded by water systems such as seas, rivers, lakes, and marshes that are part of the hydrosphere, this project uncovers the interrelationships among climate, hydrological environment, and socio-economics based upon the database on natural environment, production and living, movements and circulation and spatial analysis. By pointing out the multi-layers of historical times, varieties of actors, and connectivities of local societies, this project provides the cross-regional analyses of the nexus between the natural environments and human societies as well as the new regional history different from the conventional narrative on the regional trades.

研究分野：アジア史、中国史、社会経済史、環境史

キーワード：近代アジア 水圏 空間解析 モンスーン データベース 地域史 環境史 社会経済

1. 研究開始当初の背景

(1) **近代アジア史研究とその方法的課題**：現代社会において、加速度的に進行しつつある各国・各地域社会経済の相互依存の深化・「グローバル化」の下で、各国史の単なる総和としてではなく、世界各地が結びつきを深めてきた起源と過程を明らかにすることが求められている。そうした問題意識にも呼応して、内外の学界で、世界各地の様々な関係史と、比較史を2つの主要なアプローチとするグローバル・ヒストリー研究が進められている。一方、日本のアジア史研究では、19世紀以降の世界経済の緊密な連鎖の下での、アジア諸国の変化は、相互依存の深化という点でも、工業化を含む経済の相互連関性という点でも、地域的な問題として捉えられることが、1980年代以降の「アジア交易圏論」で指摘され、以後、アジア域内での商人ネットワークや貿易、沿海都市に関する研究成果が蓄積されてきた。そこでの方法的課題は、各地に関する実証研究を、つとに指摘されているアジア域内での自然環境や社会経済の多様性の空間的配置との関係から位置づけ、統合することにある。しかし、多様性を相互に検討する枠組みを欠くことから、アジア史は「交易圏論」以来、「植民地統治」や「自由貿易体制」等の既存のレジーム論を超えて、地域としての変化を内的に説明する議論を提示できてはいない。様々な地域の視点と事例を組み込んだ、メタ・ナレティブ(総合的叙述)としての地域史の構築は、近代アジア史研究における課題として残されている。

(2) **気候・水圏とアジア社会経済史**：地域としてのまとまりを持ったアジア史を構想する上で、モンスーンと季節的降雨という気候と、海や河川からなる水圏に囲まれた地形は、域内社会経済を相俟って規定する条件として、従来から注目されてきた。湿潤な気候のもと河川流域で展開する稲作と農家経営は、アジア社会経済史が共有するテーマとして、各地の事例を通じて議論され、近年は環境・生態圏への関心に照らして、地域横断的な総合分析も試みられている。資源としての水だけではなく、水運はヒト・モノの移動を促し、域内外を密接に結びつけていた。近年来、日本の学界では、海域アジア史が大きな注目を集め、可動性の高い近世アジア沿海地域社会の様相が明らかにされている。同時に、河川水系によって結ばれ、間の山岳・丘陵地によって隔てられた8大市場経済圏に前近代中国を分類したG・ウィリアム・スキナーの「マクロ・リージョン」論が指摘したように、河川・運河による内陸水運は、交易圏を決定する重要な要因であった。

(3) **大規模データベース構築と空間解析**：メタ・ナレティブを構築する上で、気候変動等の地球規模での問題に対応する過程で開発されてきた、ビッグデータ(各地域の様々な情報源に相互参照可能なメタ・データを付した上で構築した大容量のデータベース(DB))の技法は注目される。歴史学分野では、近年、大量のデジタル歴史資料が検索機能を備えて公開され、統計だけではなく、文献資料に含まれる質的情報から定量分析の対象となるDBを作成することが可能である。一方、個別の問題に関する各地の情報を比較統合するには、地理情報システム(Geographic Information System(GIS))等を利用し、関連情報を緯度経度からなる位置に関するIDを持つデータ(空間データ)としてDB化し解析する手法が有効である。

2. 研究の目的

本研究では、モンスーンと季節的降雨という気候と、海や河川からなる水圏という、水をめぐる2つの条件に着目し、関係する3つの問題群「自然環境・現象」、「生産・生活」、「移動・流通」のDBの構築と、空間解析の応用を通じて、気候・水圏・社会経済の相関関係から、19-20世紀アジア域内の共通性・多様性・関係性に歴史的考察を加える。具体的には、以下の課題を共有している。

(1) **空間情報DBの構築**：主要な港湾都市とその後背地を取り上げ、各問題群に関連する量的・質的情報に経緯度を備えた空間IDを付し、情報が時系列上も、地点間でも、異なる問題間でも、相互に参照可能な空間情報DBを構築する。

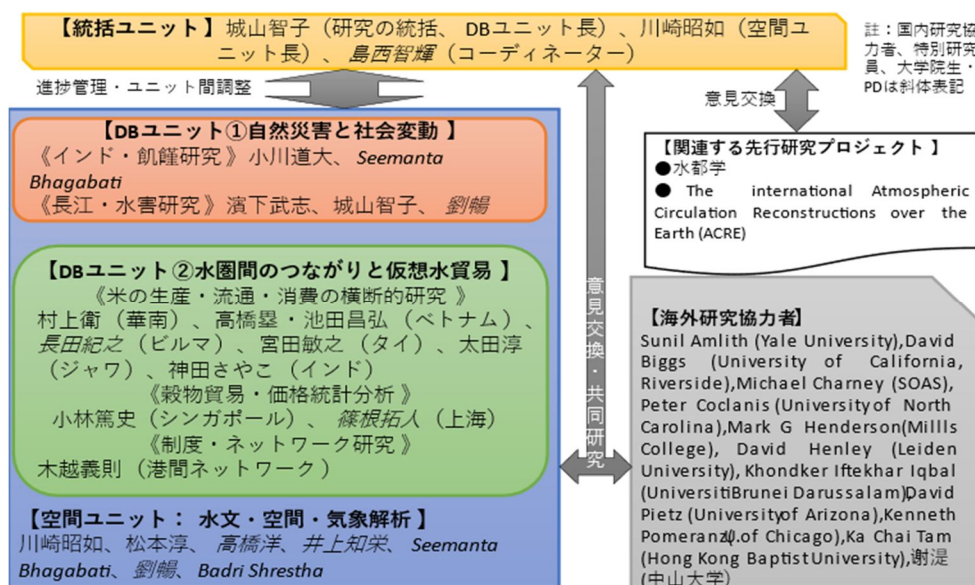
(2) **空間解析と分析・考察**：空間解析は、特定の地点における、地形、地質、水文、植生などの自然現象と、施設立地、商業活動、生活行動、人口移動などの社会経済的現象との関係について、様々な仮説を立て、GISによる可視化情報の重ね合わせと比較や統計分析の手法を援用して、推計・検証を行うものである。モンスーンのサイクル・年次での異常気象・長期変動といった気候条件下での、河川流域の水文環境での、灌漑形態と人口・農業生産、港湾・河川開発に伴う産業集積と都市化、気候と農作物価格の相関とそれらの地域間での関連性にみられる地域経済の結びつき、といった3つの問題群に関するデータに空間解析を加え、各地での気候・水圏・社会経済の相関関係を分析する。

(3) **比較と統合**：各問題に関する各地の空間解析の結果について、時系列及び地域間での比較統合を行う。時系列では、植民地統治の終焉・独立、革命と共産党政権の成立、といった各国の政治的画期による時期区分を離れて、長期の社会経済変動に考察を加え、それらの知見を踏まえて、それぞれの政体の統治について再検討する。地域間でも、特定の年度や時期での比較や関連性の検証などから、農業・農村、都市・農村関係といった問題をめぐる、域内での共通性と多様性について考察を加える。時系列・地点間・問題群間の分析の組み合わせから、気候・水圏への対応から照射される近代アジア社会の構造と動態を明らかにする。

3. 研究の方法

本研究は、中国、インド、東南アジア(タイ、ベトナム、ビルマ、インドネシア、シンガポール)をフィールドとする歴史研究者からなる歴史DBユニット(以下DBユニット)と、気象・気

候、空間・水文解析の研究者による空間解析ユニット（以下空間ユニット） それらを統括する統括ユニットが協働して行った。

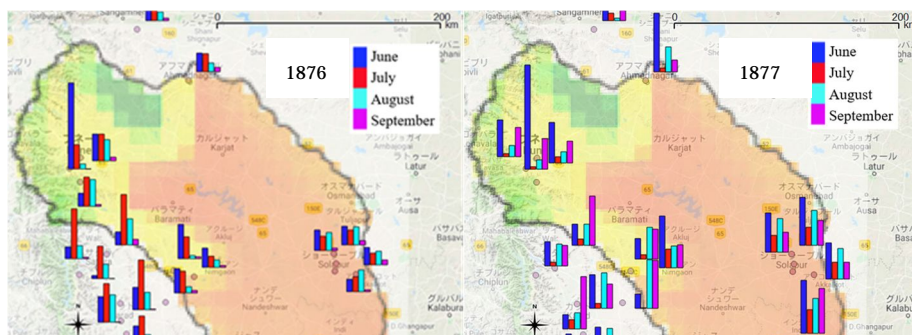


気候と水圏に関係する3つの問題群「自然環境・現象」、「生産・生活」、「移動・流通」を、19世紀初頭から20世紀半ばを対象として相互関連的に検討した。エルニーニョによる異常気象が想定されている、ベンチイヤー（1876 - 78年、1918 - 20年、1931年）を共有し、「自然災害と社会変動（生産・生活）」と「水圏間のつながりと仮想水貿易（Virtual Water Trade）（移動・流通）」を共通テーマとして設定し、各年のそれぞれのテーマについて、(1)データ収集とDB化、(2)空間・水文解析の応用、(3)分析・考察という3つのプロセスを繰り返して分析結果を共有した。それらを比較統合することで、近代アジア社会経済の構造と動態を明らかにした。国際研究ネットワークを構築して共同研究を行い、研究成果の発信についても連携した。

4. 研究成果

自然環境・現象の歴史分析：本研究の重要な成果の一つは、従来の研究では必ずしも定量的かつ空間配置を特定しては把握されてこなかった「自然環境・現象」（問題群）に検討を加えたことである。DBユニットでは、19世紀以降アジア各地で設置された気象局による気象観測記録だけではなく、これまで気候・水文関係の情報源としては利用されてこなかった海関報告（中国）や統計年鑑（タイ）を新たに重要な資料群として取り上げ、気温・降雨量や河川の水位・水量等について、日次・月次でのデータを抽出し、緯度経度からなる空間情報を付した空間情報DBを構築してきた。DB構築の進展に応じて、空間ユニットでは、DBを地図上に展開すると同時に、気候シミュレーションや水文・氾濫解析を応用して、時系列での変化や空間分布を含めて、自然環境・現象を再現する新たな分析手法を開発している。新たなデータソースと手法を組み合わせ、従来明らかではなかった、歴史的なモンスーンの季節サイクル・年次変動とそこでの水圏の態様を再現し分析を加えていることは、歴史研究上の重要な成果であり、また、本研究の基礎を成す達成でもある。

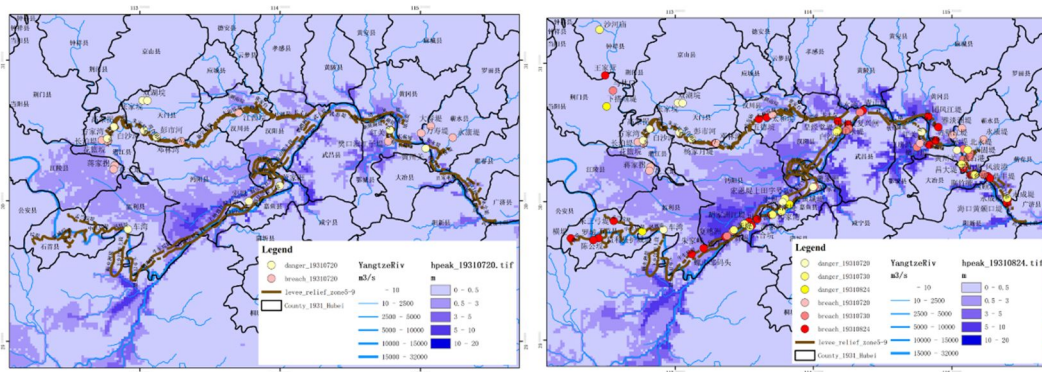
気候・水圏の再現を踏まえた社会経済史の再検討：気候・水圏の再現を踏まえて、そこでの社会経済のあり方を検討したことが、本研究の第二の成果である。問題群「生産・生活」に関して進められた「自然災害と社会変動」プロジェクトの一つである「1876 - 1878年インド飢饉」では、空間ユニットはインド西部マハラシュトラ州内のピハ川水系流域の気候と旱魃の状況を、当該時期の気候データと土地利用図に気象シミュレーションと水文解析を応用して再現した。下図はその一部である。



The Ratio of the Rainfall Amounts in 1876 and in 1877 to its Average in Previous Years

その結果に、植民地政庁による調査書である“Register of Deaths in the Bombay Presidency”（マハラシュトラ州立文書館蔵）に記録された県レベルでの死亡者数と死因を重ね合わせ分析したところ、死亡者の顕著な増加の原因が、従来指摘されてきた1876年の降雨の不足＝旱魃ではなく、濁水を経た翌1877年のモンスーン期の降雨が、同州南部で汚水の氾濫へと繋がリコレラの蔓延を招いたことであると明らかになった。従来の研究よりもミクロなレベルで、気候・水圏と社会経済の関係をデータに基づいて分析することにより、環境の悪化と飢饉の原因を植民地政庁の土地行政の失敗に帰する政治史的解釈や、死亡率の上昇を初期の旱魃に結び付ける推論に再検討を促し、新たな社会経済史研究の可能性を拓いた。

もう一つの「自然災害と社会変動」プロジェクトである、「長江・水害」研究は、1931年長江大洪水について、降雨量では、1923年から2022年までの百年間の平均年間降雨量を7.3パーセント上回る程度の規模であったものの、7月以降の集中的降雨と8月の台風の下で、伝統的な堤防・灌漑システムが機能不全に陥っていくプロセスを明らかにした。氾濫解析の「降雨流出氾濫(RRI)モデル」を応用して復元した洪水の状況に、長江中流域での堤防決壊地点を重ね合わせた下記の図は、一カ月余りに及ぶ「長い」洪水が、未曾有の被害をもたらす過程を示している。

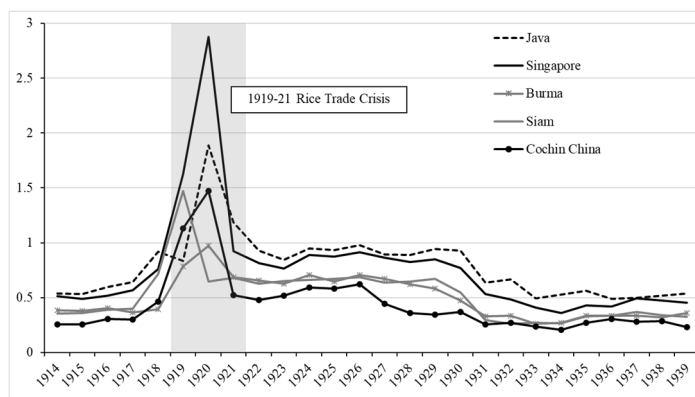


Breaches & levees in danger on July 20, and on August 24, 1931

中華民国政府は、被災地の堤防を1932年8月までに全て修復するという大規模な工事により当面は復興を達成したが、多くの地域で1935年の降雨に際して、再び堤防決壊が生じた。こうした災害の反復について、本研究は、水文学のLevee Effect（堤防の建設が、近隣への居住の集中を促し、結果的に水害のリスクを高めるというパラドクス）といった概念も応用しつつ、行政組織と地域社会の異常気象と水害リスクへの対応とその限界についても考察を加えた。

気候と水圏間関係から見たアジア地域の構造・動態の解明：個々の水圏における生産・生活に検討を加えるだけではなく、モンスーン気候を共有する水圏間の関係を明らかにしたことが、本研究の第三の成果である。問題群「移動・流通」の「水圏間のつながりと仮想水貿易」プロジェクトは、米の生産・流通・消費をつなぐフローに着目し、水圏間のつながりに分析を加えた。特定の水圏が降雨の過多・過少による不作に陥っても、降水量が閾値内にある他の水圏からの米の輸出により、域内全体としては需要を満たすことができる場合もある（水が体化された財としての米の貿易「仮想水貿易」）。しかし、エルニーニョにより域内全域が異常気象に覆られると、複数の水圏での米の不作は、地域間での買い付け競争を通じて、食糧危機の連鎖へと繋がっていく（グラフ「主要米市場の米価」を参照）。

本研究は、従来は日本の米騒動の様に一国の政治事件として、或いは、英仏植民地政庁による米生産・流通統制といった植民地統治の文脈で個別に取り上げられてきた、東アジア、南アジア、東南アジアでの1918-1920年米危機が、大気場を共有する域内での異常気象→水圏の変調による米の不作と飢餓→貿易を通じた危機の連鎖という、域内の気候と水圏間関係をめぐる問題であったことを明らかにした。



Rice prices in Java, Singapore, Burma, Siam, and Cochin China, 1914-1939

からの一連の研究成果では、歴史研究者と工学者が協働して自然と社会経済に関する空間

DB の分析を行い、モンスーンアジアにおける環境リスクを定量的・定性的に把握した。そうした上で、異常気象をめぐる現地社会、地方政府、中央・植民地政府といった多様なアクターの対応に検討を加え、環境決定論に陥ることなく、近代アジア地域における自然と人間との関係を、動態的に明らかにした。また、1980年代以降の「アジア交易圏論」の成果を継承しつつ、海へつながる河川や湖沼を含む水圏という視角の導入により、貿易を水圏間の繋がりと捉え、沿海と内陸や都市と農村間の関係性を含んだ、より統合的な地域史像を提示した。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計74件（うち査読付論文 39件 / うち国際共著 19件 / うちオープンアクセス 43件）

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 巻 82
2. 論文標題 Asia's Silver Absorption through the Triangular Settlement System, 1846-1870	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Journal of Economic History	6. 最初と最後の頁 442-479
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S0022050722000092	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Anu Gupta and Hiroshi G. Takahashi	4. 巻 56
2. 論文標題 An evaluation of the 20th century reanalysis over South Asia on interannual and synoptic timescales	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geographical reports of Tokyo Metropolitan University	6. 最初と最後の頁 45-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 池田昌弘	4. 巻 57(2)
2. 論文標題 植民地下メコンデルタの自然環境と米生産 1905年の凶作を素材にして	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 岡山商大論叢	6. 最初と最後の頁 17-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 巻 37
2. 論文標題 Market integration via entrepot: Southeast Asia's rice trade, 1828-1870	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Economic History of Developing Regions	6. 最初と最後の頁 201-226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/20780389.2022.2058926	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 宮田敏之	4. 巻 第1687号
2. 論文標題 タイの稲作と米輸出の現状と課題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 農業	6. 最初と最後の頁 42-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Olaguera, L.M.P., Caballar1, M.B., De Mata, J.C., Dagami1, L.A.T., Matsumoto, J., and Kubota, H.	4. 巻 109
2. 論文標題 Synoptic conditions and potential causes of the extreme heavy rainfall event of January 2009 over Mindanao Island, Philippines	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Natural Hazards	6. 最初と最後の頁 2601-2620
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11069-021-04934-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fujibe, F. and Matsumoto, J.	4. 巻 17
2. 論文標題 Estimation of excess deaths during hot summers in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Online Letters on the Atmosphere	6. 最初と最後の頁 220-223
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11069-021-04934-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Manalo, J.A., Matsumoto, J., Takahashi, H.G., Villafuerte II, M.Q., Olaguera L.M.P., Ren, G. and Cinco, T.A.	4. 巻 42
2. 論文標題 The effect of urbanization on temperature indices in the Philippines	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Climatology	6. 最初と最後の頁 850-867
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/joc.7276	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 齋藤悠宇、川崎昭如、濱下武志、城山智子	4. 巻 34
2. 論文標題 中国長江における水運インフラの発展に対する旧海関の役割	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 水文・水資源学会研究発表会要旨集	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11520/jshwr.34.0_84	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shrestha, B., Kawasaki, A., Win, W.Z	4. 巻 36
2. 論文標題 Development of flood damage functions for agricultural crops and their applicability in regions of Asia	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Hydrology: Regional Study	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejrh.2021.100872	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 村上衛	4. 巻 5
2. 論文標題 望廈・黄埔条約と無条約国	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 山川歴史PRESS	6. 最初と最後の頁 16-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 濱下武志	4. 巻 2021年11月第6期
2. 論文標題 全球歴史視野下晩清海関資料的新挑戦与新途径	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 清史研究	6. 最初と最後の頁 1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ota Atsushi	4. 巻 Vol. 12, No. 1
2. 論文標題 SPECIAL FOCUS Environment and Public Welfare in the Creation and Development of Economic Infrastructure in Southeast Asia, c. 1800-1930: Currency Supply, Forest Control, and Rail Transport Introduction	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Southeast Asian Studies	6. 最初と最後の頁 3-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20495/seas.12.1_3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 HAMASHITA Takeshi	4. 巻 No.80
2. 論文標題 Climate and Local Disease from the Medical Report of the Chinese Maritime Customs: 1872-1910	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Memoirs of the Research Department of the Toyo Bunko	6. 最初と最後の頁 35-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 藤部文昭・松本淳	4. 巻 69
2. 論文標題 気象・災害関連語の新聞記事数数の長期変化	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 天気	6. 最初と最後の頁 319-325
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24761/tenki.69.6_319	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gupta, A. and Matsumoto, J.	4. 巻 18
2. 論文標題 Modulation of spatial distribution of aerosol species by the monsoon intraseasonal oscillation over South Asia	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Online Letters on the Atmosphere	6. 最初と最後の頁 211-217
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2151/sola.2022-034	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Chen, T.C., Tsay, J.D., Matsumoto, J., Black, A.S. and Chen, J.M.	4. 巻 43 (3)
2. 論文標題 Development of late spring-early summer rainstorms in Southern East Asia from the eastward-propagating mid-tropospheric cyclones of South Asia	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Climatology	6. 最初と最後の頁 1293-1313
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/joc.7913	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Olaguera, L.M.P., Matsumoto, J. and Manalo, J.A.	4. 巻 43 (4)
2. 論文標題 The contribution of non-tropical cyclone vortices to the rainfall of the Philippines	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Climatology	6. 最初と最後の頁 1871-1885
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/joc.7950	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Gupta, A. and Matsumoto, J.	4. 巻 58
2. 論文標題 Lack of spatial uniformity in the long-term change of Indian summer monsoon rainfall	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Geographical Reports of Tokyo Metropolitan University	6. 最初と最後の頁 33-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nyi Linn Maung, Akiyuki Kawasaki, Sunil Amrith	4. 巻 Vol. 134
2. 論文標題 Spatial and temporal impacts on socio-economic conditions in the Yangon slums	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Habitat International	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.habitatint.2023.102768	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shrestha Badri Bhakta, Kawasaki Akiyuki, Inoue Tomoshige, Matsumoto Jun, Shiroyama Tomoko	4. 巻 9:48
2. 論文標題 Exploration of spatial and temporal variability of rainfall and their impact on rice production in Burma in 1901-1939 during the colonial period	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-022-00506-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 池田昌弘	4. 巻 第35号
2. 論文標題 1900～1921年植民地期ベトナム南部の省別米価統計にかんする基礎的考察 利用可能性と限界性の検討	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 神戸大学史学年報	6. 最初と最後の頁 37-60
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 池田昌弘	4. 巻 第86巻第3号
2. 論文標題 20世紀初頭ベトナム南部における食糧問題 - 1911～12年の米価高騰と植民地政府の対応 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 社会経済史学	6. 最初と最後の頁 269-289
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20624/sehs.86.3_269	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本武祝、近藤諒一郎、山田七絵、小川道大、戸石七生	4. 巻 第27巻4号
2. 論文標題 ベジタリアン食の類型化におけるグローバルスタンダードの可能性	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 フードシステム研究	6. 最初と最後の頁 214-219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5874/jfsr.27.4_214	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Abdillah, M.R., Kanno, Y., Iwasaki, T. and Matsumoto, J.	4. 巻 34
2. 論文標題 Cold surge pathways in East Asia and their tropical impacts	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Climate	6. 最初と最後の頁 157-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1175/JCLI-D-20-0552.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shrestha, B., Kawasaki, A.	4. 巻 50
2. 論文標題 Quantitative assessment of flood risk with evaluation of the effectiveness of dam operation for flood control: a case of the Bago River Basin of Myanmar	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Disaster Risk Reduction	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijdrr.2020.101707	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 濱下武志	4. 巻 130-1
2. 論文標題 海関資料に生かされる - 旧中国海関資料群の活用と次代の東アジア研究	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 史学雑誌	6. 最初と最後の頁 36-38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 濱下武志	4. 巻 2020年第6期(189号)
2. 論文標題 中国海関史研究的三個循環	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 史林	6. 最初と最後の頁 1-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 村上衛	4. 巻 94冊
2. 論文標題 洋銀と紋銀 - 開港直後の廈門における海関銀号問題を中心に	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 東方学報	6. 最初と最後の頁 422-399
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 巻 72
2. 論文標題 International bimetallism and silve rabsorption in Singapore, 1840-73	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The Economic History Review	6. 最初と最後の頁 595-617
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ehr.12662	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sayako Kanda	4. 巻 77
2. 論文標題 From Thrace to Bengal: Greek Merchants in Early Colonial Bengal	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Memoirs of the Research Department of the Toyo Bunko	6. 最初と最後の頁 65-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Thin, K.K., Win, W.Z., San, Z.M.L.T., Kawasaki, A., Moiz, A., Bhagabati, S.S	4. 巻 15(3)
2. 論文標題 Estimation of run-of-river hydropower potential in Myitnge River Basin	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Disaster Research	6. 最初と最後の頁 267-276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20965/jdr.2020.p0267	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kodaka, A., Shirai, N., Bhagabati, S., Kohtake, N., Kawasaki, A., Acierto, R.A., Win, W.Z.	4. 巻 15(3)
2. 論文標題 Requirement elicitation for data visualization to decision making support for water resource management in Bago River Basin, Myanmar	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Disaster Research	6. 最初と最後の頁 312-323
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20965/jdr.2020.p0267	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Bhagabati, S.S., Kawasaki, A., Takeuchi, W., Win, W.Z.	4. 巻 15(3)
2. 論文標題 Improving river bathymetry and topography of a low-lying flat river watershed by integrating different data from multiple sources	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Disaster Research	6. 最初と最後の頁 335-343
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20965/jdr.2020.p0335	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 村上衛	4. 巻 971
2. 論文標題 「壁」の喪失 - 近現代中国における城壁撤去問題について	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 歴史学研究	6. 最初と最後の頁 14-24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 木越義則	4. 巻 E18-1
2. 論文標題 Labor Management System in Fushun Coal Mines under the South Manchurian Railway Company	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Economic Research Center Discussion Paper (Nagoya University, Japan)	6. 最初と最後の頁 1-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 太田淳	4. 巻 111-1
2. 論文標題 19世紀半ばにおけるインドネシア・北スラウェシの社会変容 - コーヒー生産の展開と貨幣経済の深化 -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 三田学会雑誌	6. 最初と最後の頁 17-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 長田紀之	4. 巻 5
2. 論文標題 近代植民地都市について - 東南アジア研究の立場から -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 都市史研究	6. 最初と最後の頁 47-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 長田紀之	4. 巻 47
2. 論文標題 日本の東南アジア史研究 (2006-17) - 重層する地域、近代性批判、歴史語り -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 東南アジア - 歴史と文化 -	6. 最初と最後の頁 50-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 長田紀之	4. 巻 258
2. 論文標題 近代ミャンマー (ビルマ) の都市	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 歴史と地理-世界史の研究	6. 最初と最後の頁 65-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 難波ちづる	4. 巻 84巻2号
2. 論文標題 インドシナにおけるフランス植民地支配の終焉 - ゴム・プランテーションにおける労働問題を中心に	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会経済史学	6. 最初と最後の頁 77 - 99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 濱下武志	4. 巻 4
2. 論文標題 グロ・バルスタディの視点からの華僑華人研究に向けて	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 紀要『多文化社会研究』	6. 最初と最後の頁 105-117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 村上衛	4. 巻 -
2. 論文標題 アヘン問題とモリソン	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 G・E・モリソンと近代東アジア - 東洋学の形成と東洋文庫の蔵書	6. 最初と最後の頁 205-238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 村上衛	4. 巻 40
2. 論文標題 清末中国における秩序再編とアウトロー集団	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 現代中国研究	6. 最初と最後の頁 6-24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 木越義則	4. 巻 708
2. 論文標題 近現代中国の貿易と経済	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 歴史と地理	6. 最初と最後の頁 38-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 巻 -
2. 論文標題 International bimetallism and silver absorption in Singapore, 1840-73	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Economic History Review	6. 最初と最後の頁 1-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ehr.12662	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Win Shelly, Zin Win Win, Kawasaki Akiyuki, San Zin Mar Lar Tin	4. 巻 28
2. 論文標題 Establishment of flood damage function models: A case study in the Bago River Basin, Myanmar	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Journal of Disaster Risk Reduction	6. 最初と最後の頁 688-700
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijdrr.2018.01.030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Henry M., Kawasaki A., Takigawa I., Meguro K.	4. 巻 10
2. 論文標題 The impact of income disparity on vulnerability and information collection: an analysis of the 2011 Thai Flood	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Flood Risk Management	6. 最初と最後の頁 339-348
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jfr3.12144	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawasaki Akiyuki, Ichihara Nobuyuki, Ochii Yasuhiro, Acierto Ralph Allen, Kodaka Akira, Zin Win Win	4. 巻 24
2. 論文標題 Disaster response and river infrastructure management during the 2015 Myanmar floods: A case in the Bago River Basin	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Journal of Disaster Risk Reduction	6. 最初と最後の頁 151-159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijdrr.2017.06.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawasaki Akiyuki, Yamamoto Akio, Koudelova Petra, Acierto Ralph, Nemoto Toshihiro, Kitsuregawa Masaru, Koike Toshio	4. 巻 16
2. 論文標題 Data Integration and Analysis System (DIAS) Contributing to Climate Change Analysis and Disaster Risk Reduction	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Data Science Journal	6. 最初と最後の頁 1-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5334/dsj-2017-041	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Bhagabati Seemanta Sharma, Kawasaki Akiyuki, Babel Mukand Singh	4. 巻 42
2. 論文標題 A cooperative framework for optimizing transboundary hydropower development	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Water International	6. 最初と最後の頁 945-966
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/02508060.2017.1393717	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Dang Anh Nguyet, Kawasaki Akiyuki	4. 巻 344
2. 論文標題 Integrating biophysical and socio-economic factors for land-use and land-cover change projection in agricultural economic regions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Ecological Modelling	6. 最初と最後の頁 29-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ecolmodel.2016.11.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Raja Nussaibah, Cicek Ihsan, Turkoglu Necla, Aydin Olgu, Kawasaki Akiyuki	4. 巻 85
2. 論文標題 Landslide susceptibility mapping of the Sera River Basin using logistic regression model	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Natural Hazards	6. 最初と最後の頁 1323-1346
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11069-016-2591-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tahira Yukiko, Kawasaki Akiyuki	4. 巻 12
2. 論文標題 The Impact of the Thai Flood of 2011 on the Rural Poor Population Living on the Flood Plain	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Disaster Research	6. 最初と最後の頁 147-157
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20965/jdr.2017.p0147	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Bhagabati, S.S., Kawasaki, A.	4. 巻 11
2. 論文標題 Consideration of the rainfall-runoff-inundation (RRI) model for flood mapping in a deltaic area of Myanmar	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Hydrological Research Letters	6. 最初と最後の頁 155-160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3178/hrl.11.155	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計139件 (うち招待講演 17件 / うち国際学会 89件)

1. 発表者名 Rui Takahashi
2. 発表標題 Paddy Trade and Market Structure in the Colonial Mekong River Delta: An Application of Social Network Analysis
3. 学会等名 ANGIS (Asian Network for GIS-based Historical Studies) Tokyo 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Rui Takahashi, Masahiro Ikeda
2. 発表標題 Structural Change of Vietnamese Rice Market in the 1920s: Internal Trade, Meteorological Changes and Transaction Costs in the Mekong River Delta
3. 学会等名 The Sixth Biennial Conference of East Asian Environmental History (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Lampung in the Eighteenth Century
3. 学会等名 The International Conference and Cultural Event of Lampung Indonesia 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Rainfall and Malaria in Jakarta in the 1910s
3. 学会等名 EuroSEAS 2021 Conference (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Rice Crisis in Colonial Java: A Preliminary Analysis of Climatic Influence on Agriculture in Tropical Asia
3. 学会等名 The Sixth Biennial Conference of East Asian Environmental History (国際学会)
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名 Masahiro Ikeda
2 . 発表標題 Extreme Weather, Speculations, and Social Unrest in Asia's Rice Crisis: The Saigon Rice Trade in 1919
3 . 学会等名 ANGIS (Asian Network for GIS-based Historical Studies) Tokyo 2021 (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Ogawa, Michihiro
2 . 発表標題 Sharing of Local Knowledge in the Process of Colonization in Western India - Comparison of Historical Documents in Marathi and English in the Early Nineteenth Century
3 . 学会等名 Association for Asian Studies, Annual Conference (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Seemanta Sharma Bhagabati, Michihiro Ogawa
2 . 発表標題 Meteorological Characteristics of the Great Famine in Deccan Plateau in the Nineteenth-Century India
3 . 学会等名 The Eighth International Conference on Asian Network for GIS-based Historical Studies (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Ogawa, Michihiro
2 . 発表標題 Circulation of Silver Coins in the Period of the Transition from the Maratha rule to the British rule with a Special Focus on Western Maharashtra in the Period of the 1780s-the 1840s
3 . 学会等名 The Nineteenth International Conference on Maharashtra Society and Culture (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1. 発表者名 Ogawa, Michihiro, Seemanta Sharma Bhagabati
2. 発表標題 Scientific and historical approaches to revisit the Great Famine (1876-1878) in Western India
3. 学会等名 The Sixth Biennial Conference of East Asian Environmental History (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ogawa, Michihiro
2. 発表標題 A Study of Socio-Economic Change and Continuity under the Colonization in Western India with a Focus on the Land Revenue System from the Late Eighteenth Century to the Early Nineteenth Century
3. 学会等名 The second International Conference on Indian Business & Economic History (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小川道大、田口宏二郎
2. 発表標題 空間・分配・秩序 : 土地制度をめぐる中印比較
3. 学会等名 第90回社会経済史学会全国大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Olaguera, L. M. P., Manalo, J. A., Matsumoto, J. and Solis, A. L. S.
2. 発表標題 On the spatio-temporal characteristics of the dry rainy season during 2020 over Luzon Island, Philippines
3. 学会等名 2021 Philippine Meteorological Society Annual Convention (国際学会)
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名 Manalo, J.A., Matsumoto, J., Takahashi, H. G., Villafuerte, M. Q., Olaguera, L. M. P., Ren, G., and Cinco, T. A.
2 . 発表標題 The effect of urbanization on temperature indices in the Philippines
3 . 学会等名 Japan Geosciences Union Meeting 2021 (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Manalo, J. A., Matsumoto, J., Nodzu, M. I. and Olaguera, L. M .P.
2 . 発表標題 Diurnal variability of urban heat island intensity in Metro Manila, Philippines
3 . 学会等名 Asia Oceania Geosciences Society Annual Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Matsumoto, J. and Olaguera, L. M. P.
2 . 発表標題 Synoptic climatology of the wet and dry conditions in the pre-summer monsoon season of the Philippines
3 . 学会等名 The 34th International Geographical Congress (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Matsumoto, J., Olaguera, L. M. P., Dado, J. M. B. and Narisma, G. T.
2 . 発表標題 Winter time extreme rainfall in the southern Philippines
3 . 学会等名 The 34th International Geographical Congress (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1. 発表者名 松本 淳・井上知栄・藤部文昭・濱田純一・三上岳彦・赤坂郁美・久保田尚之・財城真寿美・釜堀弘隆・遠藤伸彦・平野淳平・福島あずさ・小林 茂・山本晴彦・村治能孝・林 泰一・寺尾 徹・村田文絵・木口雅司・塚原東吾・太田 淳・市野美夏・山根悠介
2. 発表標題 ACRE-Japanでのアジアモンスーン域におけるデータレスキュー
3. 学会等名 日本気象学会第9回気象学史研究会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shrestha, B.B., Kawasaki, A., Ogawa, M.
2. 発表標題 Generating precipitation data using historical statistical data and IMD gridded data for drought simulations of the Great Famine (1876-1878) of South-Western India
3. 学会等名 American Geophysical Union (AGU) Fall Meeting 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Liu, C., Kawasaki, A., Shiroyama, T
2. 発表標題 The interactions between flood disaster and the agricultural society change in Yangtze River Basin: A case study of 1931 and 1954 floods
3. 学会等名 American Geophysical Union (AGU) Fall Meeting 2021 [Virtual Poster Presentation] (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shrestha, B.B., Kawasaki, A.
2. 発表標題 Analysis of physical and economical flood impacts on residential areas in the Bago River Basin of Myanmar
3. 学会等名 American Geophysical Union (AGU) Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 海域史・華人史研究からみた F017の重要性
3. 学会等名 センゲージ ラーニング株式会社Galeオンラインセミナー（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 中印の近代海運ネットワークの比較分析
3. 学会等名 社会経済史学会第90回全国大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sayako Kanda
2. 発表標題 Rice Exports from Bengal during the Great Famine of 1876-78: A Preliminary Study
3. 学会等名 ANGIS Annual Conference, Tokyo 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Takeshi Hamashita, Chang Liu
2. 発表標題 Meteorological change and the water system of Yangtze River at Hankou: 1870-1900
3. 学会等名 The Sixth Biennial Conference of East Asian Environmental History (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 池田昌弘
2. 発表標題 1910年代ベトナム南部における地域内米流通 - 1919年反華僑運動勃発の要因に関する - 考察 -
3. 学会等名 社会経済史学会第91回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高橋壘・池田昌弘
2. 発表標題 20世紀初頭コーチシナにおける域内米市場の効率性 - 気象条件の影響を中心に -
3. 学会等名 社会経済史学会第91回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Rui Takahashi, Masahiro Ikeda
2. 発表標題 Impact of Meteorological Changes on Rice Market Efficiency: Evidence from Southern Vietnam in the Early Twentieth Century
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高橋壘
2. 発表標題 植民地期ベトナムにおける米市場と白米輸出の発展 - 市場統合の時系列分析 -
3. 学会等名 社会経済史学会第91回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Atsushi Kobayashi
2. 発表標題 Divisions and Connections between Hydrosphere: Modern Southeast Asia's rice trade and market integration
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Irigoien, Alejandra, and Kobayashi, Atsushi
2. 発表標題 China inside out: explaining silver flows in the UK-Asia triangular trade 1820s-1870s
3. 学会等名 The international conference, The Chinese Economy in the Long Run (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 太田淳
2. 発表標題 東南アジア海域世界の貿易と移民 (パネル「海域アジア経済史の回顧と展望」)
3. 学会等名 社会経済史学会第91回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 太田淳
2. 発表標題 ジャワにおける1920-21年の米危機 - 異常気象と糖業の影響 (パネル「気象と水圏から見る近代東南アジアの社会経済 - 1918 - 1921年の米危機を手掛かりに - 」)
3. 学会等名 社会経済史学会第91回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Rainfall and Malaria in Batavia, 1911-38
3. 学会等名 The 2023 Association for Asian Studies (AAS) Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Toshiyuki Miyata
2. 発表標題 Climate, Rice and Economy during Thai Rice Crisis from 1919 to 1921
3. 学会等名 14th International Conference on Thai Studies (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 宮田敏之
2. 発表標題 タイ米危機における気象と稲作：1919年～1921年のタイ米輸出禁止を中心に
3. 学会等名 社会経済史学会第91回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Toshiyuki Miyata
2. 発表標題 Rainfall and Rice Harvest in Thailand in the early 20th Century: An Analysis of Thai Rice Crisis from 1919 to 1921
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Ei Murakami
2. 発表標題 Multidirectional Rice Trade and the Stability of Southern China's Food Supply during the Modern Period: The Case of the Pearl River Delta
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Ei Murakami
2. 発表標題 Rebellions and the Fiscal Transformation of the Qing State during the Mid-Nineteenth Century
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Sayako Kanda
2. 発表標題 Bengal Rice and the Great Famine of 1876-1878 in India
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa and Seemanta Bhagabati
2. 発表標題 Revisiting the Great Famine (1876-1878) in the Krishna River Basin in India from a meteorological perspective
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa and Kojiro Taguchi
2. 発表標題 A Sino-Indian comparison: land, taxation, and social systems during the 15th-20th centuries
3. 学会等名 XIX World Economic History Congress (WEHC2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Administrative use of marginal land in agrarian villages of Maharashtra under the Maratha and the British rule
3. 学会等名 The twentieth International Conference on Maharashtra (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Manalo, J.A., Matsumoto, J., Takahashi, H.G., Villafuerte II, M.Q., Olaguera L.M.P., Ren, G. and Cinco, T.A.
2. 発表標題 The urbanization effect on temperature indices in the Philippines from 1951 to 2018
3. 学会等名 The 35th International Geographical Congress (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Gupta, A. and Matsumoto, J.
2. 発表標題 Climatological intraseasonal variation in aerosols and their impact on extreme rainfall over India
3. 学会等名 Vietnam International Water Week VACI 2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Manalo, J.A., Matsumoto. J., Takahashi, H.G.
2. 発表標題 The effect of urbanization on temperature indices in the Philippines
3. 学会等名 Vietnam International Water Week VACI 2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Chang Liu, Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 The 1931 Yangzi River Flood: Spatiotemporal Analysis of the Calamities in Hubei Province
3. 学会等名 Association for Asian Studies 2023 (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Nyi Linn Maung, Akiyuki Kawasaki
2. 発表標題 The Formation and Transformation of Informal Settlements in Yangon, Myanmar: An Historical Analysis
3. 学会等名 The 9th International Conference on Flood management (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Chang Liu, Akiyuki Kawasaki
2. 発表標題 The damage of and response to 1931 and 1954 floods in Yangtze River Basin, China: from the perspective of traditional countermeasures and agricultural society transformation
3. 学会等名 The 9th International Conference on Flood management (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Chang Liu, Akiyuki Kawasaki, Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 The Flood and Agricultural Society Shaping Each Other: A Case study of 1931 and 1954 floods in Yangtze River Basin
3. 学会等名 American Geophysical Union (AGU) Fall Meeting 2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama, Chang Liu
2. 発表標題 The 1931 Flood in China: Hazards and Disasters in the Middle Yangzi River Plain
3. 学会等名 Johns Hopkins University History Department Lecture Series (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Ogawa, Michihiro, Seemanta Sharma Bhagabati
2. 発表標題 Reconsidering the Great Famine of Western India (1876-1878) from Meteorological and Hydrological Perspectives
3. 学会等名 AAS Vitrual Annual Conference 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Takeshi Hamasita, Chang Liu
2. 発表標題 Meteorological Change and the Water System of Yangtze River at Hankou: 1870-1900
3. 学会等名 AAS Vitrual Annual Conference 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名 Matsumoto, J., Asada, H., Fukushima, A. and Kanamori, H.
2 . 発表標題 Rainfall variations, floods and their effects on rice production in the Ganges-Brahmaputra River Basin
3 . 学会等名 International Webinar, Climate Change, Geo-hazards and Sustainable Development (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Matsumoto, J. and Asada, H.
2 . 発表標題 Highland-lowland interaction in the Ganges-Brahmaputra-Meghna River Basin: Floods and rice production
3 . 学会等名 IGU India International Conference on Global to Local Sustainability & Future Earth (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Matsumoto, J., Kubota, H., Inoue, T., Terao, T., Murata, F., Hayashi, T., Akasaka, I., Endo, N., Zaiki, M. and Mikami, T.
2 . 発表標題 Data rescue of climate data before WWII in the Asian monsoon region
3 . 学会等名 International Workshop on Rain, Rivers, and Rice in Modern Asia (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Matsumoto, J. and Asada, H.
2 . 発表標題 Rainfall, floods and rice production over the Ganges-Brahmaputra-Meghna River Basin after the 1950s
3 . 学会等名 International Workshop on Rain, Rivers, and Rice in Modern Asia (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 Gupta, A. and Matsumoto, J.
2. 発表標題 Flashfloods and landslides along the foothills of the Himalayas: their precursors, dynamics and thermodynamics
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Manalo, J.A. and Matsumoto, J.
2. 発表標題 Diurnal variability of urban heat island intensity in Metro Manila, Philippines: An initial investigation
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 松本淳
2. 発表標題 地理学と風土
3. 学会等名 日本地理学会秋季学術大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Liu, C., Kawasaki, A., Shiroyama, T
2. 発表標題 Estimation of the rice production in the early 20th century of China: its explanation and impact in both hydrological and historical ways
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 近代中国經濟制度 - 圍繞子口貿易的紛争展開討論
3. 学会等名 AIA保険京大研修講演 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Rui Takahashi
2. 発表標題 Development of Rice Exportation and Rice Milling Industry in Colonial Vietnam
3. 学会等名 Joint East Asian Studies Conference (JEASC) 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Rui Takahashi
2. 発表標題 Development of Rice Exportation and Introducing Modern Rice Milling Technology in Cochinchina
3. 学会等名 Southeast Asia in Shaping the Global Economy (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Toshiyuki Miyata
2. 発表標題 Temperature, Rainfall and Rice Economy in Thailand in the early 20th Century: Thai Rice Crisis and Rice Control from 1917 to 1921
3. 学会等名 The 3rd World Congress of Environmental History-2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Colonisation of Western India in the Early Nineteenth Century Reconsidered: Emphasizing the Land Revenue System Transition from Pre-Colonial to Colonial Periods
3. 学会等名 The Third Asian Consortium of South Asian Studies Conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小川道大
2. 発表標題 地稅徵收制度にみる18-19世紀のインド西部の農村社会の変化
3. 学会等名 東方学会 2019年度秋季学术大会シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Reconsidering the Great Famine of Western India (1876-1878) from A Metrological Perspective
3. 学会等名 The 3rd World Congress of Environmental History (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Bhagabati, S.S., Kawasaki, A., Ogawa, M.
2. 発表標題 Improving historical reanalysis dataset for hydrological modelling by integrating limited observed data and bias correction
3. 学会等名 18th International Symposium on New Technologies for Urban Safety of Mega Cities in Asia (USMCA2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Shrestha, B.B., Kawasaki, A.
2 . 発表標題 Flood risk assessment based on quantification of flood damage
3 . 学会等名 18th International Symposium on New Technologies for Urban Safety of Mega Cities in Asia (USMCA2019) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Liu, C., Kawasaki, A., Shiroyama, T.
2 . 発表標題 Reconstruction of hydrological environment in Yangtze River basin in 1923-1955 and its application on modern Chinese history research
3 . 学会等名 12th International Atmospheric Circulation Reconstructions over the Earth (ACRE) Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Bhagabati, S.S., Kawasaki, A., Ogawa, M.
2 . 発表標題 Reconstruction of the great famine of western India (1876-78) using limited observed data and reanalysis dataset: Challenges and uncertainties
3 . 学会等名 12th International Atmospheric Circulation Reconstructions over the Earth (ACRE) Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Liu, C., Kawasaki, A., Shiroyama, T.
2 . 発表標題 Reconstructing 1931 flood in Yangtze River basin and its application to Chinese economic history
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union (JPGU) Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 Natural Disaster and Food Supply in the Early 20th Century China: The Case of 1931 Yangzi River Flood
3. 学会等名 The 3rd World Congress of Environmental History (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 Impacts of 1931 Yangzi River Flood on Chinese Economy: From the Perspective of Rice Market
3. 学会等名 Association for Asian Studies in Asia (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 The Landscape of Money in Modern China: Edwin. W. Kemmerer 's Investigation and Analysis in 1929
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ei Murakami
2. 発表標題 Urbanization in China and Japan before the "small divergence": A General Introduction
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 第1次・第2次グローバル化と中国-清末と現代
3. 学会等名 京都大学経済シンポジウム2018年「中国は先進国になれるか」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 海賊の終焉：中国と日本
3. 学会等名 第14回京都大学附属研究所・センターシンポジウム 京都大学浜松講演会「京都からの挑戦-地球社会の調和ある共存に向けて 京大曼荼羅」
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 晩清時期子口貿易の機能
3. 学会等名 「近現代中國的多層結構分析」國際學術研討會（國際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 一次産品輸出から見た近代中国
3. 学会等名 社会経済史学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshinori Kigoshi
2. 発表標題 Labor Management System in Fushun Coal Mines under the South Manchurian Railway Company
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 Constructing the Database on East Asian Trade in Modern Era
3. 学会等名 海関与近代中国經濟和社会:研究方法、档案及資料庫国際學術研討会(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 橋口勝利著『近代日本の地域工業化と下請制』(京都大学学術出版会、2017年2月)をめぐって
3. 学会等名 社会經濟史学会近畿部会・経営史学会関西部会合同書評会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 從初級產品出口看中國近代市場轉型 - 貿易條件指數, 市場區域, 工業化
3. 学会等名 「近現代中國的多層結構分析」國際學術研討會(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Atsushi Kobayashi
2. 発表標題 Growing Exchange Market and Bullion Trade in Asia, c.1830-70
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Kobayashi
2. 発表標題 Changing Consumption and Trade Growth in Southeast Asia, c.1800-70
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Kobayashi
2. 発表標題 Origin of Singapore's Economic Prosperity, c. 1800-1874
3. 学会等名 SINGAPORE 200: TWO CENTURIES OF THE LION CITY, LIVERPOOL JOHN MOORES UNIVERSITY (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takeshi Hamashita
2. 発表標題 One Hundred Years' History of Morrison Collection at the Toyo Bunko (Oriental Library): Library, Museum, and Research
3. 学会等名 The 89th GE Morrison Lecture on Chinese Ethnography at ANU (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 濱下武志
2. 発表標題 海關資料研究的三個循環-近代的新資料与新方法
3. 学会等名 「海關与近代中国」(華中師範大学中国近代史研究所主催国際研究会)(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Development of Coffee Cultivation and Road Construction in 19th-century Minahasa, Dutch East Indies
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 太田淳
2. 発表標題 19世紀半ばの蘭印・北スラウェシにおける商業作物生産
3. 学会等名 社会経済史学会(第87回全国大会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Continuing Trade, Changing States: Reconsideration of the Transitions in Maritime Southeast Asia, 1750-1870
3. 学会等名 Global History and Hybrid Political Economy in Early Modern Eurasia, c. 1550-1850
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 長田紀之
2. 発表標題 ミャンマー都市の近代経験 - ヤンゴンを中心に -
3. 学会等名 国際開発学会 ラウンドテーブル「躍動するミャンマーの都市計画と国際協力の可能性」(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 長田紀之
2. 発表標題 都市フロンティアと国家 - 植民地期ランゲーンの移民統制 -
3. 学会等名 東南アジア学会 東南アジア史学会賞受賞記念講演(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Reconsidering the Great Famine of Western India (1876-1878) from Perspectives on Mortality and Climate
3. 学会等名 AAS (Associate Asian Studies) in Asia (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 The Activities of European Merchants under the India Monetary System in Western India with Special Reference to Bombay and Pune in the Late Eighteenth Century
3. 学会等名 XVIII World Economic History Congress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Reconsidering the village community in the 18-19th century Western India
3. 学会等名 日本南アジア学会全国大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小川道大
2. 発表標題 「ヒンドゥイズム再考：時代を超えた変動とその余白」趣旨説明
3. 学会等名 日本南アジア学会全国大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Reconsidering the Great Famine (1876-1878) in Western India from a meteorological perspective
3. 学会等名 Indo-Japan Joint Workshop: Socioeconomic/Hydroclimatological Perspectives of Future Asian Monsoon
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Governance of Natural Resources and Land Use in Western India from the 18th century to the 19th century
3. 学会等名 JSPS-ICSSR Bilateral Joint Research Project, International Conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小川道大
2. 発表標題 マラーター王国・同盟における公文書の様式とその変化
3. 学会等名 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA研) 共同利用・共同研究課 題「近世南アジアの文化と社会：文学・宗教テキストの通言語的比較分析」の研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Bhagabati S. S., Kawasaki A., Ogawa M.
2. 発表標題 Reconstruction of the great famine of western India using historical rainfall and global reanalysis datasets: challenges and uncertainties.
3. 学会等名 International Conference on Water-Energy-Food Nexus and SDGs. (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kawasaki, A., Liu, C., Hamashita, T., Shiroyama, T.
2. 発表標題 Fundamental study on reconstructing the 1931 Yangtze River flood for exploring economic history
3. 学会等名 American Geophysical Union (AGU) Fall Meeting 2018. (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Liu, C., Kawasaki, A., Shiroyama T.
2. 発表標題 Reconstruction of 1931 flood in Yangtze River basin
3. 学会等名 11th International Atmospheric Circulation Reconstructions over the Earth (ACRE) Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sayako Kanda
2. 発表標題 Visualizing the Salt Market and Trade Routes in Early 19th Century Bengal and Bihar
3. 学会等名 The 7th Asian Network for GIS-based Historical Studies (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 Investing in Port City - Real Estate Transactions in Shanghai International Settlement in the mid19th to the early 20th Century
3. 学会等名 The Association for Asian Studies in Asia 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 城山智子
2. 発表標題 房地產市場与金融危機 - 以1930年代上海為例
3. 学会等名 國際學術檢討会 - 全球化与行業變遷視野下的金融風險防控 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 Visual Analysis of Global Trade in the 18th to 19th Centuries - Based upon Log Books Compiled by Climatological Database for the World's Oceans, 1750-1850
3. 学会等名 The Asian Network of GIS-Based Historical Studies, The 6th Annual Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tomoko Shiroyama
2. 発表標題 Introduction of the Project
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takeshi Hamashita
2. 発表標題 GIS database for Chinese Maritime Custom history-New stage of Chinese Socio-economic history studies
3. 学会等名 The 6th Asian Network of GIS-based Historical Studies (ANGIS) Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takeshi Hamashita
2. 発表標題 Considering the Hydrosphere from the Perspective of Chinese Maritime Customs Records
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 趣旨説明
3. 学会等名 日本台湾学会 第19回学術大会第9分科会(歴史学)主催校企画「植民地期台湾糖業の技術革新とその課題:製糖会社のエネルギー利用・甘蔗栽培を中心に」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 趣旨説明
3. 学会等名 社会経済史学会第86回全国大会パネル・ディスカッション 「近代中国の経済「制度」のモデル - 労働・土地・組織」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 趣旨説明
3. 学会等名 シンポジウム「明から清へ - 世界秩序観の持続と変容」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村上衛
2. 発表標題 Trade and “Pirates” on the West River during the Late Qing Period
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 中国近代経済史の課題と展望
3. 学会等名 中国経済研究会（京都大学）（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 近代中国の労働組織 - 鉱工業における請負労働制度について
3. 学会等名 社会経済史学会・第86回全国大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 近代中国の一次産品輸出：ステープル理論の視角から
3. 学会等名 現代インド地域研究（KINDAS）京都大学拠点主催第3回研究会（京都大学）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木越義則
2. 発表標題 東アジアにおける貿易統計の成立
3. 学会等名 経済史研究会（東京大学）（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshinori Kigoshi
2. 発表標題 Asia-Pacific Nexus Reconstructed from Shipping Intelligence of the Port-City Newspapers
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshinori Kigoshi
2. 発表標題 The Role of Exports of Primary Products in Modern China
3. 学会等名 International Workshop on Emerging States in Global Economic History
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sayako Kanda
2. 発表標題 Seasonality of Trade in Colonial Eastern India
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Akiyuki Kawasaki and Chang Liu
2. 発表標題 Reproduction of flood inundation in the Yangzi River basin in 1931
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Toshiyuki Miyata
2. 発表標題 Agriculture, Land Transactions, and Climate Changes in the Early 20th Century Thailand
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Kobayashi
2. 発表標題 Development of Resource Exports and Food Supply in Southeast Asia-Historical experience in the nineteenth century-
3. 学会等名 East Asian Association of the Environmental and Resource Economics 7th Congress (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Kobayashi
2. 発表標題 An Analysis of Meteorological and Trade Data or the Early 20th Century Sarawak
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chizuru Namba
2. 発表標題 Between Colony and Metropole: Repatriation of Indochinese Workers from Post - war France
3. 学会等名 International Conference on Colonial Mobilization in Africa and Asia (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Role of State and Non-State Networks in Early-Modern Southeast Asian Trade
3. 学会等名 International Workshop on Emerging States in Global Economic History (2) Research Institute for Humanity and Nature (RIHN) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 太田淳
2. 発表標題 島嶼部東南アジア経済における近世と近代 - 地域間貿易システムの変容とレジリエンス
3. 学会等名 経済史研究会 (東京大学)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Ota
2. 発表標題 Climatological, Trade, and Agricultural Data from Netherlands East Indies
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 The Development of the Bombay City after the Opening of the Railway in the Mid Nineteenth Century -the GIS analysis
3. 学会等名 International Convention of Asian Scholars (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 The Comparison of City Growth in Yahata and Jamshedpur in the 20th century from spatial and demographic perspectives The Comparison of City Growth in Yahata and Jamshedpur
3. 学会等名 2国間交流事業 (インドとの共同研究) 国際会議 (代表: 水島司 (東京大学))
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Governance of Natural Resources in the Pre-Colonial Western India
3. 学会等名 2国間交流事業（インドとの共同研究）国際会議（代表：櫻井武司（東京大学））“ PAST AND PRESENT OF GOVERNANCE OF RURAL RESOURCES: COMPARATIVE INSTITUTIONAL ANALYSES OF JAPAN AND INDIA ”
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 The Formation of Economic Zones in the Bombay City in the Late Nineteenth Century
3. 学会等名 The 6th Angis Annual Conference（国際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小川 道大
2. 発表標題 18 - 19世紀インド西部における植民地化前後の土地制度の変遷 ライヤットワーリー制の導入に注目して
3. 学会等名 北陸史学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 History of the Record Office (Daftar) under the Marathas in Western India
3. 学会等名 2国間交流事業（インドとの共同研究）国際会議（代表：島田竜登（東京大学））Networks of Knowledge in the Asian World-16th to 19th centuries
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Droughts and Famines in the 19th Century India
3. 学会等名 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia-Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Ogawa
2. 発表標題 Construction of Caste in the Early Modern Maharashtra
3. 学会等名 2国間交流事業（インドとの共同研究）国際会議（代表：島田竜登（東京大学））“Construction of Caste in Modern Maharashtra”
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計73件

1. 著者名 小林篤史	4. 発行年 2021年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 746
3. 書名 「アジア間交易」『社会経済史事典』（社会経済史学会編）	

1. 著者名 小林篤史	4. 発行年 2022年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 378
3. 書名 「19世紀の労働・商業移民」『論点・東洋史学 - アジア・アフリカへの問い158』（吉澤誠一郎監修）	

1. 著者名 小林篤史	4. 発行年 2022年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 378
3. 書名 「アジア域内貿易」『論点・東洋史学 - アジア・アフリカへの問い158』（吉澤誠一郎監修）	

1. 著者名 アンソニー・リード（著）太田淳・長田紀之（監訳）青山和佳・今村真央・蓮田隆志（訳）	4. 発行年 2021年
2. 出版社 名古屋大学出版会	5. 総ページ数 398
3. 書名 『世界史のなかの東南アジア - 歴史を変える交差路』上巻	

1. 著者名 アンソニー・リード（著）太田淳・長田紀之（監訳）青山和佳・今村真央・蓮田隆志（訳）	4. 発行年 2021年
2. 出版社 名古屋大学出版会	5. 総ページ数 386
3. 書名 『世界史のなかの東南アジア - 歴史を変える交差路』下巻	

1. 著者名 吉澤誠一郎（監修）石川博樹・太田淳・太田信宏・小笠原弘幸・宮宅潔・四日市康博（編著）	4. 発行年 2021年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 378
3. 書名 『論点・東洋史学 - アジア・アフリカへの問い158』	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2021年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 378
3. 書名 『華人の世紀』再考 - 華人だけが主役だったのか』『論点・東洋史学 - アジア・アフリカへの問い158』 (吉澤誠一郎監修)	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2021年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 378
3. 書名 『植民地期東南アジアの社会変容 - 植民地支配は何をかえたのか』『論点・東洋史学 - アジア・アフリカへの問い158』(吉澤誠一郎監修)	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2021年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 746
3. 書名 『港市』『社会経済史事典』(社会経済史学会編)	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2022年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 324
3. 書名 『グローバル貿易と東南アジア海域世界の「海賊」』『岩波講座世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15-18世紀』(弘末雅士・吉澤誠一郎編)	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2022年
2. 出版社 山川出版社	5. 総ページ数 347
3. 書名 『もういちど読む山川世界史 PLUS アジア編』（木村靖二・岸本美緒・小松久男編）	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2022年
2. 出版社 山川出版社	5. 総ページ数 315
3. 書名 『もういちど読む山川世界史 PLUS ヨーロッパ・アメリカ編』（木村靖二・岸本美緒・小松久男編）	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2021年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 716
3. 書名 「商人集団・ギルド」『社会経済史学辞典』（社会経済史学会編）	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2021年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 716
3. 書名 「アヘン戦争」『社会経済史学辞典』（社会経済史学会編）	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2021年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 346
3. 書名 「鎖国」と「海禁」 『ハンドブック日本経済史 - 徳川期から安定成長期まで』 (平井健介・島西智輝・岸田真編)	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2021年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 378
3. 書名 「アヘン戦争」 『論点・東洋史学』 (吉澤誠一郎監修)	

1. 著者名 小林篤史	4. 発行年 2023年
2. 出版社 臨川書店	5. 総ページ数 392
3. 書名 「19世紀中葉のジャワにおける銀流出とシンガポール (第10章)」 『近代東南アジア社会経済の国際的契機』 (籠谷直人・川村朋貴 編集)	

1. 著者名 Toshiyuki Miyata	4. 発行年 2022年
2. 出版社 World Scientific	5. 総ページ数 428
3. 書名 "Siam Rice and Tan Kim Ching 's Rice Business" in An Illustrious Heritage: The History of Tan Tock Seng and Family (Kua Bak Lim, Lim How Seng and Roney Tan eds.)	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2022年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 312
3. 書名 「清朝の開港の歴史的位相」『岩波講座世界歴史17 近代アジアの動態 19世紀』（吉澤誠一郎・林佳世子 責任編集）	

1. 著者名 小川道大	4. 発行年 2022年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 187
3. 書名 「歴史にみるインドの多様性 - 古代から独立後まで」『インド文化読本』（小磯千尋・小松久恵編）	

1. 著者名 Michihiro Ogawa	4. 発行年 2023年
2. 出版社 Routledge India	5. 総ページ数 142
3. 書名 “Inland Trade Networks under the Marathas in the 18th-19th Century: With Special Reference to Indapur Pargan in Pune Subha” in Connecting the Indian Ocean World Across Sea and Land (Radhika Seshan and Ryuto Shimada eds.)	

1. 著者名 松本 淳・オラゲラ リンドン マーク	4. 発行年 2022年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 448
3. 書名 「南アジア・東南アジアにおける各季節の総観気候」『世界の気候事典』（山川修治・江口 卓・高橋日出男・常盤勝美・平井史夫・松本 淳・山口隆子・山下脩二・渡来 靖 編）	

1. 著者名 松本 淳・オラゲラ リンドン マーク	4. 発行年 2022年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 448
3. 書名 「南アジアと東南アジアにおける雨季と乾季の比較」『世界の気候事典』（山川修治・江口 卓・高橋日出男・常盤勝美・平井史夫・松本 淳・山口隆子・山下脩二・渡来 靖 編）	

1. 著者名 村上衛編	4. 発行年 2021年
2. 出版社 京都大学人文科学研究所附属現代中国センター	5. 総ページ数 430
3. 書名 『転換期中国における社会経済制度』	

1. 著者名 河崎信樹・村上衛・山本千映	4. 発行年 2020年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 412
3. 書名 『グローバル経済の歴史』	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2021年
2. 出版社 京都大学人文科学研究所附属現代中国センター	5. 総ページ数 430
3. 書名 「寄付する人と使う貨幣 - 清代後期の貨幣使用と格差社会」『転換期中国における社会経済制度』（村上衛編）	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2020年
2. 出版社 研文出版	5. 総ページ数 210
3. 書名 「現代中国と英語圏との対話 - 経済史」『大国化する中国の歴史と向き合う』（飯島渉編）	

1. 著者名 木越義則	4. 発行年 2021年
2. 出版社 京都大学人文科学研究所	5. 総ページ数 430
3. 書名 「近代世界海運とアジア貿易：1913年における海運データベースの構築と分析」『転換期中国における社会経済制度』（村上衛編）	

1. 著者名 Sayako Kanda	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 355
3. 書名 “Family, Caste, and Beyond: the Business History of Salt Merchants in Bengal, c.1780-1840” in Chinese and Indian Merchants in Modern Asia: Networking Businesses and Formation of Regional Economy (Chi-chueng Choi, Takashi Oishi, and Tomoko Shiroyama eds.)	

1. 著者名 Sayako Kanda	4. 発行年 2020年
2. 出版社 Manohar	5. 総ページ数 595
3. 書名 “Consumer Preferences, Markets and the State in Early Colonial Bengal with Special Reference to Salt” in An Earthly Paradise: Trade, Politics and Culture in Early Modern Bengal (Raziuddin Aquil, Tilottama Mukherjee eds.)	

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Routledge	5. 総ページ数 266
3. 書名 “The Origins of Singapore’s Economic Prosperity, c. 1800-1874” in Singapore-Two Hundred Years of the Lion City (Anthony Webster and Nicholas J. White eds.)	

1. 著者名 小林篤史	4. 発行年 2019年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 456
3. 書名 「シンガポールと東南アジア地域経済 - 19世紀」東アジア研究所講座『都市から学ぶアジア経済史』(古田和子編)	

1. 著者名 Takeuchi, Yayoi, Kobayashi, Atsushi, and Diway, Bibian	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer Nature	5. 総ページ数 684
3. 書名 “Transitions in the Utilisation and Trade of Rattan in Sarawak: Past to Present, Local to Global” in Anthropogenic Tropical Forest: Human-Nature Interfaces on the Plantation Frontier (Noboru Ishikawa and Ryoji Soda eds.)	

1. 著者名 Atsushi Kobayashi and Kaoru Sugihara	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer Nature	5. 総ページ数 684
3. 書名 “Changing Patterns of Sarawak Exports, c.1870 to 2013” in Anthropogenic Tropical Forest: Human-Nature Interfaces on the Plantation Frontier (Noboru Ishikawa and Ryoji Soda eds.)	

1. 著者名 村上衛	4. 発行年 2019年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 264
3. 書名 「アヘン問題」、「アヘン戦争」、「開港場・租界」、「アロー戦争」『ハンドブック近代中国外交史 明清交替から満洲事変まで』（岡本隆司・箱田恵子編著）	

1. 著者名 Ogawa, Michihiro	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Routledge	5. 総ページ数 246
3. 書名 “ The Spatial Analysis of the Transition of the Land Revenue System in Western India (1761-1836), with special reference to Indapur Pargana ” in Spaces and Places in Western India :Formations and Delineations (Bina Sengar and Laurie Hovell McMillin eds.)	

1. 著者名 小川道大	4. 発行年 2019年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 456
3. 書名 「ブネー インド西部における政治都市の経済発展 - マラター同盟下の18世紀」『都市から学ぶアジア経済史』（古田和子 編）	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2019年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 456
3. 書名 「バタヴィア - ハイブリッド・シティの発展と変容」『都市から学ぶアジア経済史』（古田和子 編）	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2019年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 794
3. 書名 「東南アジアを取り巻く世界」『東南アジア文化事典』（信田敏宏ほか編）	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2019年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 794
3. 書名 「「商業の時代」の東南アジア」『東南アジア文化事典』（信田敏宏ほか編）	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2019年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 794
3. 書名 「植民化の波」『東南アジア文化事典』（信田敏宏ほか編）	

1. 著者名 Tomoko Shiroyama	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 355
3. 書名 “Overseas Chinese Remittances in the Mid-Twentieth Century” in Chinese and Indian Merchants in Modern Asia: Networking Businesses and Formation of Regional Economy (Chi-chueng Choi, Takashi Oishi, and Tomoko Shiroyama eds.)	

1. 著者名 城山智子	4. 発行年 2018年
2. 出版社 一色出版	5. 総ページ数 696
3. 書名 「第6章 中国」『金融の世界現代史：凝集する富・グローバル化する資本取引・派生される証券の実像』（国際銀行史研究会編）	

1. 著者名 Tomoko Shiroyama ed.	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 145
3. 書名 Modern Global Trade and the Asian Regional Economy	

1. 著者名 木越義則	4. 発行年 2018年
2. 出版社 中央公論新社	5. 総ページ数 368
3. 書名 「日中戦争の経済的要因をめぐる学説 - 日本帝国史研究の視点から」『日中戦争はなぜ起きたのか - 近代化をめぐる共鳴と衝突』（波多野澄雄編）	

1. 著者名 濱下武志	4. 発行年 2018年
2. 出版社 広西師範大学出版社	5. 総ページ数 422
3. 書名 「海関洋員的生活志与第二代海関史研究」『龍廷洋大臣 - 海関稅務司包臘父子与近代中国（1863 - 1923）』（Servants of the Dragon Throne: Being the Lives of Edward and Cecil Bowra, Charles H. Drage著、潘一寧、戴寧 訳）	

1. 著者名 Takeshi Hamashita	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Leipziger Universitätsverlag	5. 総ページ数 522
3. 書名 “Competing Area Studies between United States and Great Britain in Hong Kong and Singapore during the Cold War” in In Search of Other Worlds. Essays towards a Cross-Regional History of Area Studies (Katja Naumann, Torsten Loschke, Steffi Marung, Matthias Middell, eds.)	

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 145
3. 書名 “The Growth of Intra-Southeast Asian Trade in the First Half of the Nineteenth Century: The Role of Middlemen in Singapore” in Modern Global Trade and the Asian Regional Economy (Tomoko Shiroyama ed.)	

1. 著者名 Yayoi Takeuchi, Atsushi Kobayashi, and Bibian Diway	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 520
3. 書名 “Transitions in the Utilisation and Trade of Rattan in Sarawak: Past to Present, Local to Global” in Anthropogenic Tropical Forest (Noboru Ishikawa and Ryoji Soda eds.)	

1. 著者名 Atsushi Kobayashi, and Kaoru Sugihara	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 520
3. 書名 “Changing Patterns of Sarawak Exports, c.1870 to 2013” in Anthropogenic Tropical Forest (Noboru Ishikawa and Ryoji Soda eds.)	

1. 著者名 Atsushi Kobayashi	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 292
3. 書名 “Growth of Regional Trade in Modern Southeast Asia: The Rise of Singapore, 1831-1913” in Paths to the Emerging State in Asia and Africa (Kaoru Sugihara and Keijiro Otsuka eds.)	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2019年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 -
3. 書名 「バタヴィア - ハイブリッド・シティの発展と変容」『都市から学ぶアジア経済史』（古田和子編）	

1. 著者名 Atsushi Ota	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 292
3. 書名 “Role of State and Non-State Networks in Early-Modern Southeast Asian Trade” in Paths to the Emerging State in Asia and Africa (Kaoru Sugihara and Keijiro Otsuka eds.)	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2018年
2. 出版社 山川出版社	5. 総ページ数 300
3. 書名 「東南アジアの海賊と「華人の世紀」」『1789年 自由を求める時代』（島田竜登編）	

1. 著者名 長田紀之 (U-PARL (東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門))	4. 発行年 2019年
2. 出版社 勉誠出版	5. 総ページ数 232
3. 書名 「ミャンマー国立公文書局」『世界の図書館から-アジア研究のための図書館・公文書館ガイド』	

1. 著者名 小川道大	4. 発行年 2019年
2. 出版社 名古屋大学出版会	5. 総ページ数 448
3. 書名 『帝国後のインド 近世的展開のなかの植民地化』	

1. 著者名 難波ちづる	4. 発行年 2019年
2. 出版社 勉誠出版	5. 総ページ数 312
3. 書名 「仏領インドシナにおける植民地支配と森林」『森林と権力の比較史』(松沢裕作編)	

1. 著者名 木越義則	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 267
3. 書名 「第3章 グローバル・ヒストリー」「第11章 アジアの経済発展」『一般経済史』(河崎信樹・奥和義編)	

1. 著者名 富澤拓志、小林篤史、田島俊雄編	4. 発行年 2017年
2. 出版社 大阪産業大学アジア共同体研究所	5. 総ページ数 174
3. 書名 『アジアにおける経済関係の緊密化と国際分業』	

1. 著者名 Ezra Rashkow, Sanjukta Ghosh, Upal Chakrabarti, Sayako kanda, Claude Markovits, Valerie Anderson, Sekhar Bandyopadhyay, Charu Gupta, Richard B. Barnett, Alex McKay, Apartajita Mukhopadhyay, Suchetana Chattopadhyay, Avril A. Powell	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Routledge	5. 総ページ数 337
3. 書名 Memory, identity and the colonial encounter in India : essays in honour of Peter Robb	

1. 著者名 難波ちづる	4. 発行年 2017年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 488
3. 書名 「第二次世界大戦期のインドシナをめぐるフランス人と日本人 - 日常における支配と占領」 『日本帝国の崩壊』 (柳沢遊、倉沢愛子編著)	

1. 著者名 宮田敏之	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 320
3. 書名 「タイ米経済と土地法：1901年土地法制定とその影響」 『「大分岐」を超えて - アジアからみた19世紀論再考』 (秋田茂編著)	

1. 著者名 Toshiyuki Miyata	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Routledge	5. 総ページ数 198
3. 書名 “The Dispute over the Quality of Rice Exports from Siam to Europe in the 1920s” in Asia and the History of the International Economy: Essays in Memory of Peter Mathias (A.J.H. Latham and Heita Kawakatsu (eds.))	

1. 著者名 宮田敏之	4. 発行年 2017年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 424
3. 書名 「アメリカ合衆国の経済援助とタイ：「稲品種改良プログラム」からみた援助と自立」『冷戦変容期の国際開発援助とアジア』（渡辺昭一編著）	

1. 著者名 太田淳	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 320
3. 書名 「インドネシア・北スラウェシにおけるコーヒー栽培 - 19世紀半ばにおける「自主栽培」の発展と貨幣経済の深化 - 」『「大分岐」を超えて - アジアからみた19世紀論再考』（秋田茂編著）	

1. 著者名 Ota Atsushi ed.	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 292
3. 書名 In the Name of the Battle Against Piracy: Ideas and Practices in State Monopoly of Maritime Violence in Europe and Asia in the Period of Transition	

1. 著者名 Ota Atsushi	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 292
3. 書名 “Introduction” in In the Name of the Battle Against Piracy: Ideas and Practices in State Monopoly of Maritime Violence in Europe and Asia in the Period of Transition (Ota Atushi (ed.))	

1. 著者名 Kudo Akihito and Ota Atsushi	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 292
3. 書名 “Privateers in the Early-Modern Mediterranean: Violence, Diplomacy and Commerce in the Maghrib, c. 1600-1830” in In the Name of the Battle against Piracy (Ota Atushi (ed.))	

1. 著者名 Ota Atsushi	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 292
3. 書名 “Trade, Piracy, and Sovereignty: Changing Perceptions of Piracy and Dutch Colonial State-Building in Malay Waters, c. 1780-1830” in In the Name of the Battle against Piracy (Ota Atushi (ed.))	

1. 著者名 Ota Atsushi	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Brill	5. 総ページ数 292
3. 書名 “Conclusion” in In the Name of the Battle against Piracy (Ota Atushi (ed.))	

1. 著者名 小川道大、近藤則夫	4. 発行年 2017年
2. 出版社 日本貿易振興機構アジア経済研究所	5. 総ページ数 618
3. 書名 「2016年のインド 経済改革は進展するもヒンドゥー民主主義の拡散に苦慮するモディ政権」『アジア動 向年報2017』（アジア経済研究所編）	

〔産業財産権〕

〔その他〕

基盤研究(S)プロジェクト: HySocウェブサイト http://www.hysoc.e.u-tokyo.ac.jp/

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	神田 さやこ (Kanda Sayako) (00296732)	慶應義塾大学・経済学部(三田)・教授 (32612)	
研究分担者	川崎 昭如 (Kawasaki Akiyuki) (00401696)	東京大学・未来ビジョン研究センター・教授 (12601)	
研究分担者	木越 義則 (Kigoshi Yoshinori) (00708919)	名古屋大学・経済学研究科・教授 (13901)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	高橋 隼 (Takahashi Rui) (30453707)	東海大学・政治経済学部・教授 (32644)	
研究分担者	小川 道大 (Ogawa Michihiro) (30712567)	東京大学・東洋文化研究所・准教授 (12601)	
研究分担者	小林 篤史 (Kobayashi Atsushi) (40750435)	京都大学・東南アジア地域研究研究所・助教 (14301)	
研究分担者	村上 衛 (Murakami Ei) (50346053)	京都大学・人文科学研究所・准教授 (14301)	
研究分担者	太田 淳 (Ota Atsushi) (50634375)	慶應義塾大学・経済学部(三田)・教授 (32612)	
研究分担者	宮田 敏之 (Miyata Toshiyuki) (70309516)	東京外国語大学・大学院総合国際学研究院・教授 (12603)	
研究分担者	松本 淳 (Matsumoto Jun) (80165894)	東京都立大学・都市環境科学研究科・教授 (22604)	
研究分担者	濱下 武志 (Hamashita Takeshi) (90126368)	龍谷大学・公私立大学の部局等・フェロー (34316)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	バガパティ セマンタ シャラマ (Bhagabati Seemanta Sharma)		
研究協力者	高橋 洋 (Takahashi Hiroshi)		
研究協力者	長田 紀之 (Osada Noriyuki)		
研究協力者	劉 暢 (Liu Chang)		
研究協力者	池田 昌弘 (Ikeda Masahiro)		
研究協力者	シェレスサ バドリ バクタ (Shrestha Badri Bhakta)		
研究協力者	井上 知栄 (Inoue Tomoshige)		
研究協力者	篠根 拓人 (Shinone Takuto)		

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	大石田 真弥 (Oishida Shinya)		
連携研究者	島西 智輝 (Shimanishi Tomoki) (70434206)	東洋大学・経済学部・准教授 (32663)	
連携研究者	難波 ちづる (Namba Chizuru) (20296734)	慶應義塾大学・経済学部（三田）・准教授 (32612)	
連携研究者	脇田 玲 (Wakita Rei) (90383918)	慶應義塾大学・環境情報学部・教授 (32612)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計12件

国際研究集会 ウェブ・セミナー「『水の大陸 アジア』の著者 スニール・アムリス教授との対話」	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 ANGIS Tokyo 2021 Annual Conference	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 International Workshop: “Rivers, Trades, and Famines in Modern Asia”	開催年 2020年～2020年
国際研究集会 International Workshop: “Rain, Rivers, and Rice in Modern Asia”	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 International Workshop: “The Political Economy of Water in Modern Asia New Approaches with Meteorological Databases and Spatial Analyses”	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 International Workshop: “Rain, River, and Rice in Modern Burma”	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 International Workshop: “Telecoupling of Waterscapes: Production and Trade of Rice in Modern Southeast Asia”	開催年 2019年～2019年

国際研究集会 国際シンポジウム「歴史の中の気候・気候の中の歴史」	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 International Workshop: “Climate and Water in Southeast Asia: From Technological and Historical Perspectives”	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 Indo-Japan Joint Workshop: “Socioeconomic/Hydroclimatological Perspectives of Future Asian Monsoon”	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 International Workshop: “Minahasa in History: Reconsideration of its Social Dynamisms during the Colonial Era”	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 International Workshop: The Hydrosphere and Socioeconomics in Modern Asia- Exploring a New Regional History Using a Database and Spatial Analysis	開催年 2018年～2018年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
ベトナム	Hanoi Univ. of Science and Technology			
フィリピン	Ateneo de Manila University	Manila Observatory		
中国	中山大学	中国国家気象局	中国地質大学	他4機関
米国	University of Chicago	Johns Hopkins University	Harvard University	他4機関
英国	University of London, SOAS	Oxford University		
ブルネイ・ダルサラーム	Universiti Brunei Darussalam			
インド	University of Delhi	North Eastern Hill University		
シンガポール	National University of Singapore			
タイ	Chandrakasem Rajabhat University			
オランダ	Leiden University			